

藤沢市少年の森 野外炊事場の利用について



●野外炊事場の利用について

- ① 必ず入村式をすませてからご利用ください。
- ② かまどは上と下の2か所あります。当日使う場所は、炊事場説明の時に指定します。
- ③ 近くのテーブル・休憩棟は譲り合ってご利用ください。
- ④ 物品の貸出・返却は、野外炊事場の「物品貸出台」で行います。管理棟では行いませんので、ご注意ください。
- ⑤ 炊事中に物品貸出や薪の追加注文を希望する場合は、野外倉庫のインターホンでご連絡ください。
- ⑥ 食糧・ゴミを置いたままにしていると猫などに荒らされます。お気をつけください。
- ⑦ 少年の森で飼っている「鶏」以外の動物にエサをやらないでください。

●各団体で用意の必要な物品

- はし スプーン フォーク さいばし トング ふきん ぞうきん
- 軍手 新聞紙 マッチ 石けん洗剤 石けんクレンザー ごみ袋
- キッチンペーパー 虫よけスプレー 蚊取りせんこう

※ 洗剤は環境にやさしい石けん洗剤を使用し、合成洗剤は使わないでください。

●申請

宿泊棟利用・キャンプ利用・デイキャンプ利用でそれぞれの期日までに申請してください。

●料金

薪代：1束 450円

●燃料

薪 カレーやご飯を炊く、焼きそばを作る。お湯を沸かす時に使います。

薪は一束 450円 で販売をしております。ご購入される場合は、貸出物品表に必要数を記入してください。量の目安としては、10人分の調理で一束程度です。

こちらでご購入いただかなくとも、ご自身でご用意していただいても構いません。

炊事中に薪が不足した場合は購入できますので、管理棟に連絡してください。

炭 網で肉や野菜などを焼くときに使います。

炭は販売をしておりません。持ち込みをお願いします。その際は炭置き鉄板を貸し出しますので、貸出物品表の「炭持ち込み欄」にチェックしてください。

～炭のおこし方～

なかなか難しい炭起こし。どんな方法でやると簡単なのかご紹介します。

- ・火起こしツボを使う。
- ・ガスバーナーで熱しつつける。
※本体を熱源に近づけすぎると爆発することがあります。お気を付けください。
- ・下から薪でガンガンに燃やす。
- ・着火剤を大量に万遍なくセットし、その周りを炭で囲んで着火剤に火をつける。
※着火剤を点火後に追加するのは非常に危険です。あらかじめ入れてください。

その他

カセットコンロ・キャンプ用のツバーナー、LPガスなどの持ち込みは必ず「貸出物品表」提出時にチェックしてください。

お持ち込みの場合「かまど」でお使いください。使い方を誤ると大事故になります。

よく使用方法を確認し、不安がある場合は職員にご相談ください。

LPガスの持ち込みは専門業者の設置が必要です。

電化製品

野外調理の施設です。炊飯器・電気ポット・ホットプレートなどご利用できません。

●片づけ

①かまど

ごとくを外して、灰や燃え残しをちりとりで集め、**銀色のバケツ**に入れてください。
まだ燃えている薪は、**水の入った銀色のバケツ**に入れ、火を消してください。

②ゴミ

ゴミは**退村式終了後、管理棟受付**でお渡しください。下記の通り分別をしていただかないと、分別のし直しをお願いすることがあります。ご協力をお願いします。

③ゴミの分別の仕方

1. プラスチックゴミはきれいに洗ってまとめてください。弁当の容器、クーラーボックスがわりの発泡スチロールはお持ち帰りください。
2. ペットボトルはラベルとキャップを取り、きれいに洗ってください。
3. 生ごみは、職員の指示に従って処理をしてください。
4. 紙類・缶・ビン・不燃ごみはお持ち帰りください。

※別紙「ゴミの出し方について」を詳しくご覧ください。

④物品返却

青少年活動の一環として「**使ったものは元通りに洗って返そう**」と子どもたちに呼びかけています。二度、三度と洗い直しをお願いする場合があります。ご協力お願いします。

- ・カレー皿など

キッチンペーパーなどで拭きとってから洗いましょう。

- ・飯盒・鉄板・鍋など・・・**クレンザー**を用意しましょう

1. 直接火にかけた場合

└あたたかいうちに**新聞紙などでこす**るとすすが落ちやすいです。

2. 事前の準備

└火にかける前にクレンザーを水で溶いて外側に塗りこむと、直接すすが付かず、片付けが楽になります。

- ・網は、**ワイヤーブラシ**で磨いてください
- ・鉄板は、付属の**ガンコだわし**等で磨くと手入れが楽です。
- ・鍋は、別途貸出の**緑色の薄い「不織布」**を使ってください。

●その他

ご不明な点等ございましたら、少年の森までお問い合わせください。